

項目	説明	
試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	大規模ゲノムコホート連携による疾患発症や中間表現型等に関わる遺伝的素因の解明と遺伝環境相互作用解析
	研究対象者	神奈川県みらい未病コホート研究のベースライン調査に 2016 年から 2023 年の間にご協力いただいた方。
	研究目的	日本国内では、東北メディカル・メガバンク計画並びに日本多施設共同コホート研究、多目的コホート研究、鶴岡メタボローム研究、愛知県がん研究センター病院疫学研究といったコホート研究が実施されており、合計で 10 万を超える方に協力をいただいています。これらの研究館で包括的な共同研究の枠組みを構築することで、日本人のがんと循環器疾患及びその危険因子に影響を与える遺伝的素因の解明がより進むと考えられ、このことはご協力いただいている方々だけではなく広く日本人の健康、特に個別化予防医療に寄与すると考えられ、これを目的にこの研究を実施いたします。
	研究方法	神奈川県みらい未病コホート研究で収集した情報を匿名化した上で、上記のコホート間で共同研究に用います。
	個人情報保護	協力者様の情報は、容易に個人を特定できないように匿名化して使用させていただきます。
	研究期間	2 0 2 3 年 5 月 1 0 日 ~ 2 0 2 4 年 3 月
利用する試料・情報の項目(チェック[X]が入った項目を利用します)	[]試料:	[]血漿、[]血清、[]全血、[]末梢血から抽出した DNA、 []病理検体(具体的に記載: _____)、 []尿、[]糞便、[]唾液、[]胸水、[]腹水、[]脳脊髄液、 []毛髪、[]その他(具体的に記載: _____)
	[X]情報:	[]診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、[X]年齢、[X]性別、 [X]既往歴、[]併存疾患、[]外来日・入院日・退院日、[X]臨床検査値、 []放射線診断や超音波検査、内視鏡検査等の画像データ、 []臨床所見・経過(予後追跡データを含む)、[]看護記録 [X]その他(具体的に記載: アンケート調査データ、ゲノム情報)
試料・情報を利用する者の範囲	当センター研究責任者	がん予防・情報学部 成松宏人
	共同研究機関および責任者	東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 ゲノム解析部門 機構長 教授 山本雅之
	その他の機関	岩手医科大学 (佐々木 真理) 慶應義塾大学 (武林 亨) 愛知県がんセンター (松尾 恵太郎) 国立がん研究センター (岩崎 基) 名古屋大学 (若井 建志) 筑波大学 (山岸 良匡)

	<p>京都府立医科大学（小山 晃英） 敦賀市立看護大学（喜多 義邦） 滋賀医科大学（三浦 克之） 徳島大学（有澤 孝吉） 九州大学（池崎 裕昭） 佐賀大学（田中 恵太郎） 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科疫学・予防医学分野（郡山 千早） 千葉県がんセンター（中村 洋子） 神奈川県立がんセンター（成松 宏人） 静岡県立大学（栗木 清典） 名古屋市立大学（鈴木 貞夫）</p>
<p>試料・情報の利用停止および 情報公開に関する窓口</p>	<p>神奈川県立がんセンター臨床研究所・がん予防・情報学部 中村翔・045-520-2222 利用停止のお申し出は2023年6月30日までをお願いいたします</p>
<p>本研究に関するリンク先</p>	<p>URL：https://www.megabank.tohoku.ac.jp/cms/wp-content/uploads/2023/02/2019-3003-2.pdf</p>